

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の詳細で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

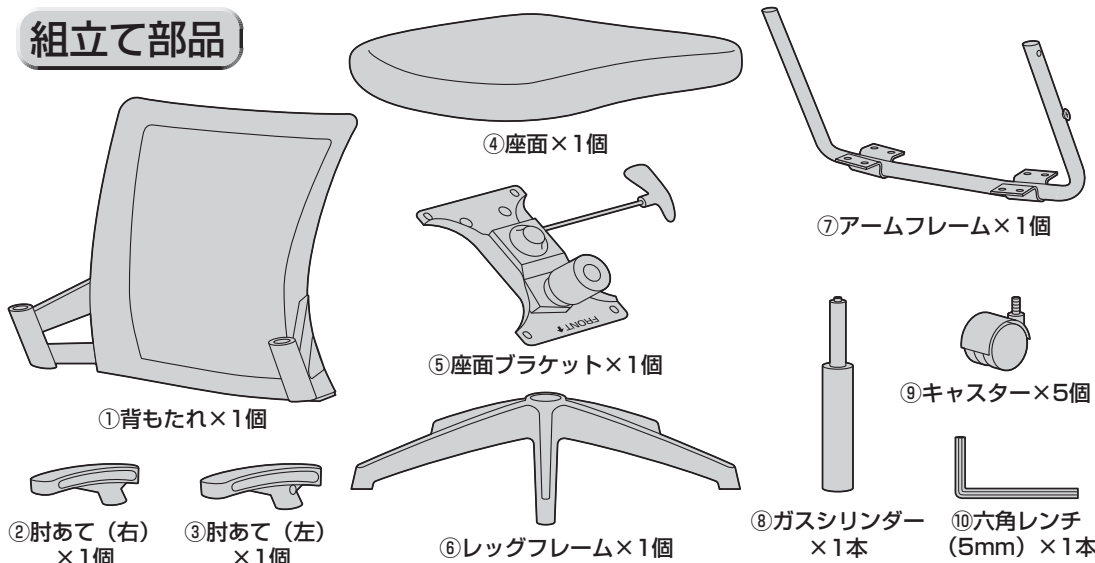
**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

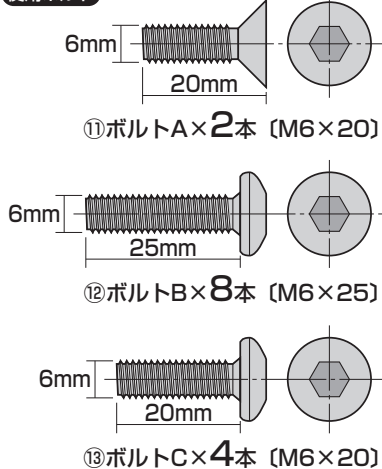
★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）



**組立て部品**

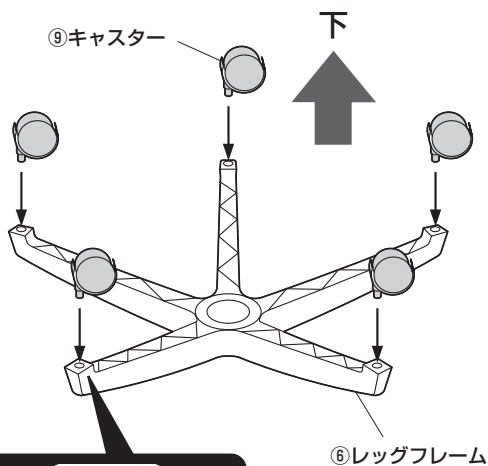


**使用ボルト**



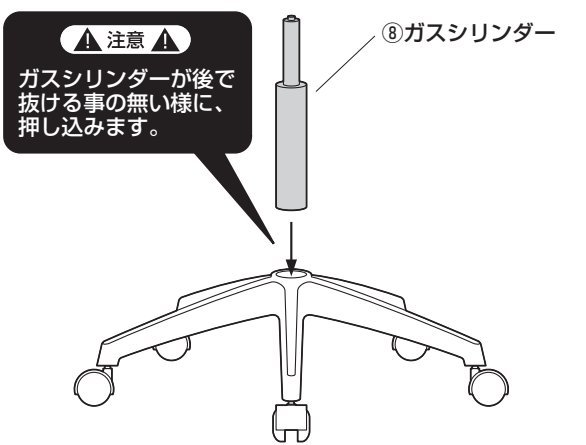
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNCM006など）と上記の部品番号（①～⑩）と部品名（座面など）をお知らせください。

**1** レッグフレームをひっくり返して  
キャスターを取付けます。



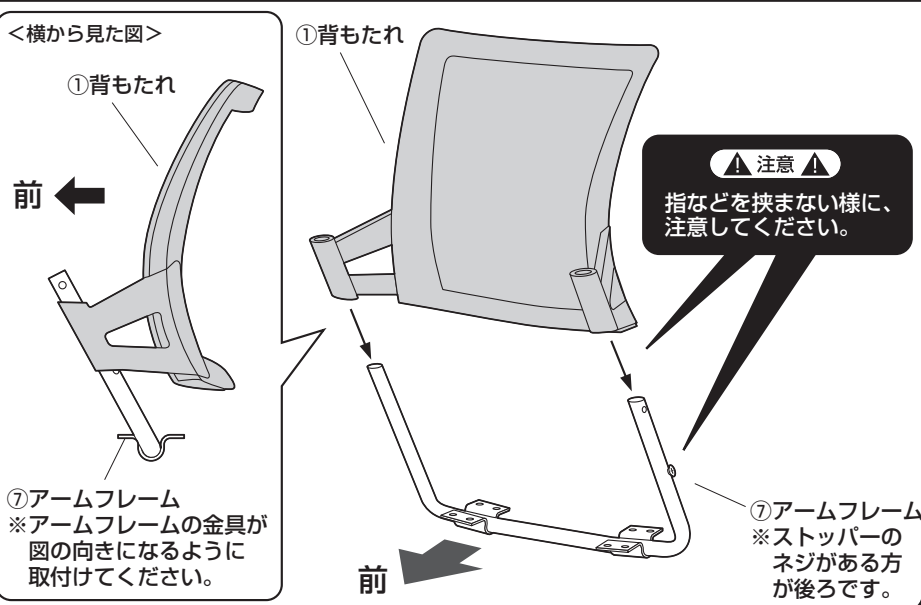
**▲注意▲**  
それぞれのキャスターは全て  
圧入です（手ではめこむ）。  
奥まできちんと差し込んでく  
ださい。

**2** ガスシリンダーをレッグフレームに  
取付けます。



**▲注意▲**  
ガスシリンダーが後で  
抜ける事の無い様に、  
押し込みます。

**3** 背もたれをアームフレームに取付けます。



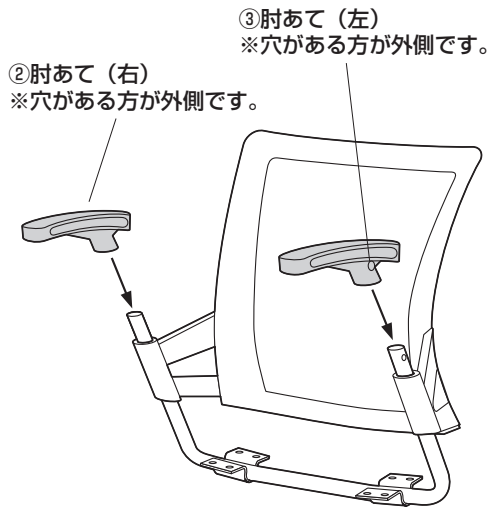
**▲注意▲**  
指などを挟まない様に、  
注意してください。

**⑦アームフレーム**  
※アームフレームの金具が  
図の向きになるように  
取付けてください。

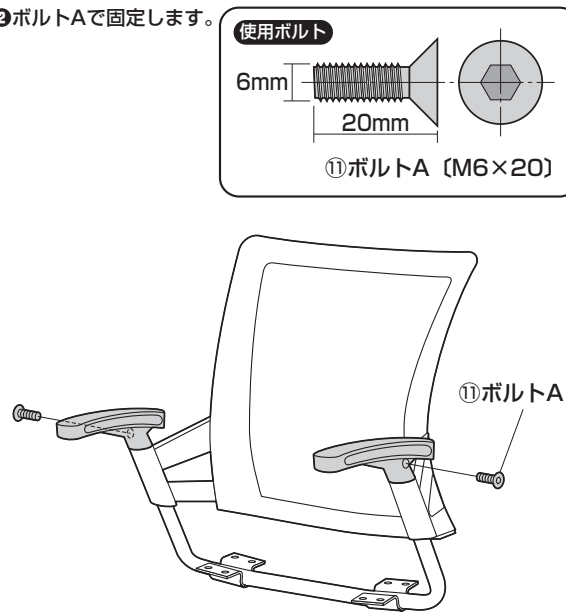
**⑦アームフレーム**  
※ストッパーの  
ネジがある方  
が後ろです。

## 4 肘あてをアームフレームに取付けます。

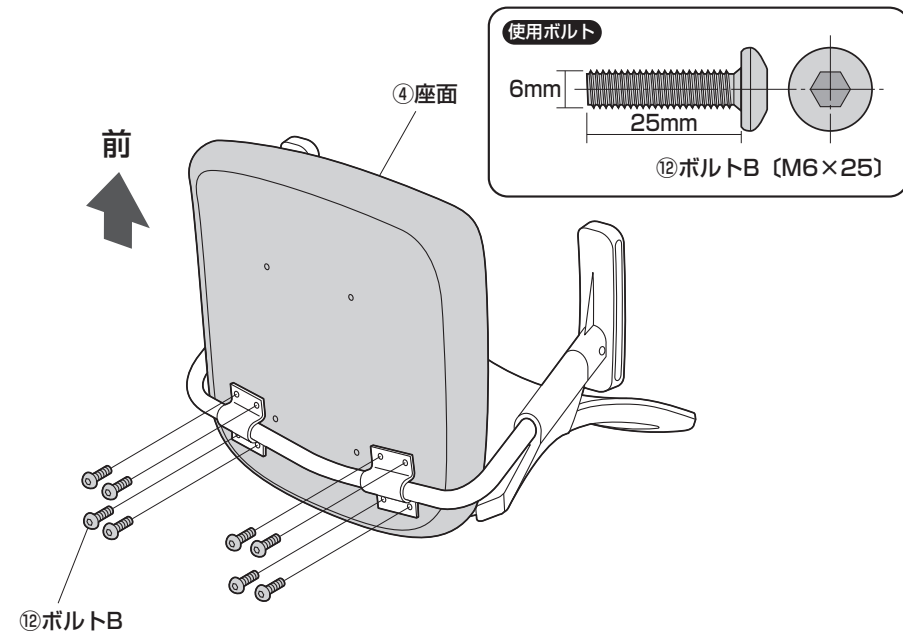
①肘あてを取付けます。



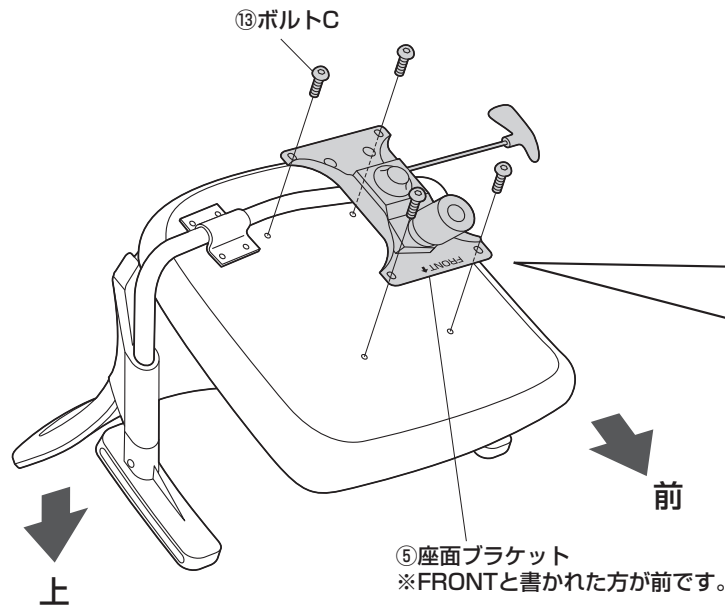
②ボルトAで固定します。



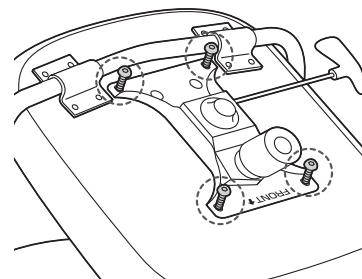
## 5 アームフレームに座面を取付けます。



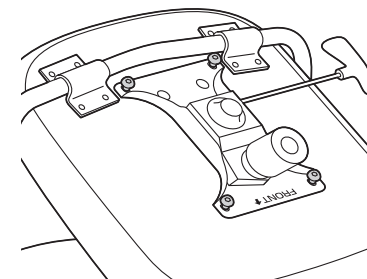
## 6 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。



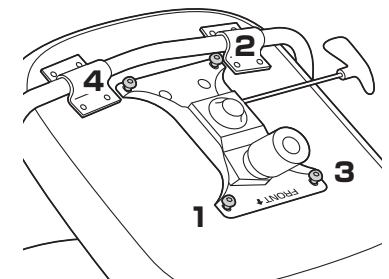
①4本のボルトをゆるく付けます。



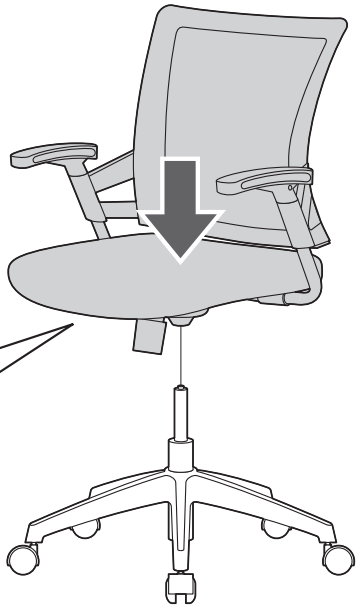
②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



# 7 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込んで完成です。



**▲ 注意 ▲**  
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。

斜に差し込まれている

まっすぐ奥まで差し込まれている

**最後に** ※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

**座って押し込む**

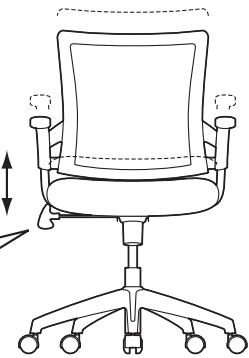
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

## 各部の調節方法

**▲ 注意 ▲**  
レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

**① 座面高さ調節**  
レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

**② ロッキング可能**  
レバーを外側に引き出すと、ロッキング機構が動き、ロッキングしていない状態で差し込むと固定されます。

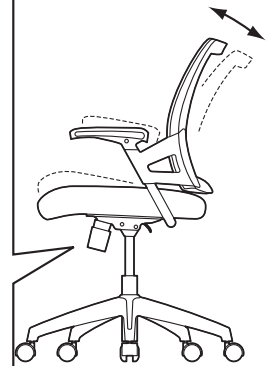


**下から見た図**  
下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

固くなる

緩くなる

前



## チェアの品質表示

構造部材：肘あて部/ポリプロピレン 座部/ウレタンフォーム  
脚部・キャスター部/ナイロン  
張り材：背もたれ部/ポリエステルメッシュ 座部/布張り  
クッション材：ウレタンフォーム

**▲ 使用上の注意 ▲**

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 滑りやすい床面で使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
- ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
- 座面・肘あて部の上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
- 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
- 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
- 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。

※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

製品に関するお問い合わせ  
製品の品質管理には細心の注意をはらっていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談下さい。

CB/AD/RKDaC

**サンワサプライ株式会社**  
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381